

9/27
八地申
第8号

「現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた 甲府統括センターの設置」に関する申し入れ

提出!

八王子地本は2022年6月22日に「現業機関における柔軟な働き方の実現に向けた甲府統括センターの設置」について提案を受けましたが、2022年3月ダイヤ改正時に営業統括センターが発足してから3ヶ月しか経っておらず、運輸職場全員に対して複数の営業統括センターの兼務発令が行われている中での提案である為、現場からは「なぜこのタイミングで甲府だけが統括センターになるのか」「営業統括センターではだめなのか」「営業統括センターや兼務についてまだまだ分からないことだらけで、甲府統括センターになったらもっと混乱する」等の疑問や不安な声が上がっています。

また提案時に組合の質問に対して「かも知れない」「検討中」等と回答された為、施策の詳細は未だ明らかになっていません。職場において8月に行われた社員説明の際は、資料を一方的に読み上げるだけで社員からの質問に対して明確に答えることが出来ず、これから施策を担う社員の不安は増すばかりです。

施策実施に向けては労使が真摯に議論し合意形成することが必要不可欠であり、その上で全社員が不安なく施策の目的に向かって行動出来なければ「変革2027」の目指すビジョンを達成することは出来ません。甲府統括センターになることで新しい仕事の進め方や新しい組織が具体的にどのように変化するのか、柔軟な働き方によって鉄道の根幹である安全は守られるのか、社員の不安を解消し「働きがい」「生きがい」が持てる労働環境をつくり上げることが重要です。

したがって、下記の通り申し入れますので会社の真摯な回答を要請します。

【申し入れ項目】

1. 営業統括センター設置から3ヶ月で甲府統括センターへと変更する根拠を明らかにすること。また、甲府統括センターにすることでどのように安全・サービスレベルが向上するのかを明らかにすること。
2. 甲府統括センターで働く社員の勤務指定の在り方を明らかにすること。また、他系統の業務を担う際の教育・訓練に対する考え方を明らかにすること。
3. 甲府統括センターにおける指揮命令系統を明らかにすること。
4. 職場毎の業務量と要員について具体的に示すこと。
5. 甲府統括センターの労働者代表に対する考え方を明らかにすること。
6. ワーキンググループの活動内容は、その都度全社員に見える形で詳細の周知を行うこと。また、統括センター発足までの具体的なスケジュールを明らかにすること。

会社は新たな施策に対する疑問・不安の解消に努めるべきだ!